

2026年版九州経済白書説明会（久留米会場）

食・農の未来

～食の安定供給に向けた農業の基盤強化

農業従事者の減少・高齢化や耕作放棄地の増加、気候変動による異常気象や自然災害による収量の不安定化など、食の安定的な供給への危機感が高まっています。農業の魅力を高め、生産基盤(人、土地、技術)をどのように維持・強化していくのか、また、変化する需要サイドのニーズにどのように対応していくのか、九州の特徴を踏まえた分析により今後の展望を描きます。

■内容

【総論】

- 第Ⅰ章 九州における農業生産の将来見通し
- 第Ⅱ章 食の安定供給に向けた九州農業の維持・強化
- 第Ⅲ章 食料安全保障に資する食の安定供給に向けて

【各論】

- 第1章 食料安全保障と農業のありかた
- 第2章 食の生産・流通の現状と課題
- 第3章 九州農業の構造変化と魅力産業化
- 第4章 地域における労働力確保
- 第5章 食品流通の変化
- 第6章 食の生産・流通の環境対応



* 説明会当日は、2026年版九州経済白書を会場特別価格2,500円（通常価格3,300円）税込にて販売します。

参加
無料
60名

日 時 2026年3月17日（火）15:30～17:00

会 場 筑邦銀行 本店3F 大ホール（久留米市諏訪野町2456番地の1）

説明者

（公財）九州経済調査協会
常務理事兼調査研究部長

岡野 秀之

お申込
お問合せ

（株）筑邦銀行 企画本部企画グループ広報チーム 野口 摂
TEL: 0942-30-7026

締 切

2026年3月16日（月）13:00

主 催
共 催

株式会社 筑邦銀行、株式会社ちくぎん地域経済研究所、久留米商工会議所
公益財団法人 九州経済調査協会